

製品名: アセチルヒストン H2B (Lys20) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00701**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP,ChIP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50,ChIP 1:20
分子量	Calculated MW: 14 kDa; Observed MW: 14 kDa

抗原情報

遺伝子名	H2BC3
別名	H2BK20ac; H2B 1A; H2B; H2B histone family; H2B2f; H2Ba; H2Bf; HIST2H2BF; histone H2B; histone H2B type 1; Histone H2B type 2-F
遺伝子 ID	3018
SwissProt ID	P33778
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成アセチル化ペプチド

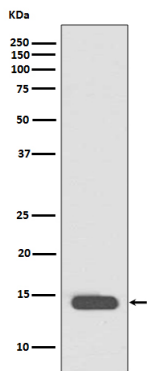
背景

ヒストン H2B ファミリーに属し、転写制御、DNA 修復、DNA 複製、染色体安定性において中心的な役割を果たします。DNA アクセシビリティは、ヒストンの複雑な翻訳後修飾（ヒストンコードとも呼ばれます）とヌクレオソームリモデリングによって制御されます。

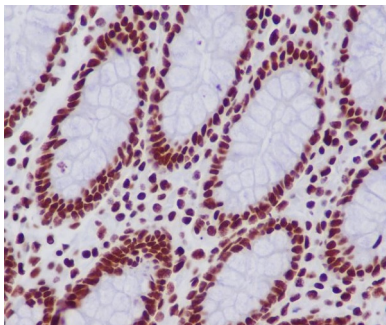
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



アセチルヒストン H2B (Lys20) 抗体を使用した、TSA 溶解物で処理した HeLa 内のヒストン H2B (アセチル K20) のウエスタン プロット分析。



ヒストン H2B (アセチル K20) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト結腸の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。